

第二回

人 + 文哲学 研究発表会



開かれた対話の場を
目指しております

📅 2026年6月28日(日) 12時~16時45分

📍 箕面 外国語図書館3F AVコモンズ

『芸術家はいかにして自然の寵愛児であるのか：
カントにおける自然美と芸術美』

葛西 李成

キーワード： カント、自然芸術

『能力主義化するフェミニズム：『やればできる』は
何を覆い隠してしまうのか』

甲藤 彩華

キーワード： ネオリベラル・フェミニズム、リーン・イン

『カッシーラーと道徳哲学』

早川 奨

キーワード： カント、カッシーラー

『批判的合理主義における非合理について』

中川 祥太

キーワード： 批判的合理主義、ポパー

『幸福の在り方の再検討』

船橋 かれん

キーワード： 幸福、人生の意味

『On Referring to Someone as...：
ジェンダー化された言葉を手放すべきか』

堀合 愛梨沙

キーワード： 言語(哲)学

詳細



<https://taplink.cc/tetuphil>

主催：高橋菜穂・葛西李成
(大阪大学人間科学研究科)

共催：大阪大学人間科学研究科
附属未来共創センター
(哲学の実験オープンラボ)

哲学の実験

OPEN=LABO



大阪大学大学院人間科学研究科

附属 未来共創センター